

## 「日経研月報」～平成20年11月号(第365号)～

時評	<b>オンリーワンの関西を夢見て</b> シャープ株式会社 代表取締役会長兼CEO 町田 勝彦 …パネル関連の産業集積が進む大阪湾岸地域。そこに“21世紀型コンビナート”を誕生させる筆者の描く未来像とは
今月の特別記事	<b>知識資産経営の時代</b> パネリスト 株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ) 代表取締役社長 鈴木 幸一 独立行政法人経済産業研究所 上席研究員 鶴 光太郎 学習院大学経済学部 教授 宮川 努 モデレーター 学習院大学経済学部 教授 今野 浩一郎 …重要性を増している知識資産が経営に与える影響について、欧米との比較を中心に議論したシンポジウムの抄録
寄稿	<b>シリーズ「日本の景気・世界の景気」～第5回 金融危機とアメリカ経済～</b> 神戸大学大学院経済学研究科 教授 地主 敏樹 …米国金融政策研究の第一人者が論じる金融危機の原因、金融機関救済策の評価、そして今後の米国経済の見通し
寄稿	<b>シリーズ「金融と不動産の融合」～第1回 不動産投資はイールド・ギャップで判断？～</b> 東京大学大学院経済学研究科 講師 吉田 二郎 …金融経済と不動産経済に関するトピックスを論じていく連載の第1回。不動産投資の評価方法について考察する
寄稿	<b>ITを駆使して自動車ファイナンス事業者を支援</b> システム・ロケーション株式会社 代表取締役社長 千村 岳彦 …リースアップ車に特化した中古車入札会の運営会社が成長の柱として期待する中古車価格算出支援業務を紹介する
寄稿	<b>日中間の直接投資の変化～対中直接投資は選別化へ、対日直接投資は技術獲得目的～</b> 株式会社日本政策投資銀行調査部 課長 小森 正彦 …対中・対日それぞれの日中間の直接投資の変化とその要因を、中国の新たな制度や政策を交えながら分析する
海外情報	<b>英国の国民医療サービス(後篇)～民営化先進国で存続する公的医療制度～</b> 株式会社日本政策投資銀行ロンドン駐在員事務所 アナリスト 富澤 修 …英国の公的医療制度NHSについて、国民のニーズに応えるために政府が積み重ねてきた変革の歴史を振り返る
海外情報	<b>&lt;変わる米国ビジネスの潮流と日本(第15回)&gt;</b> 「Tesla」、いよいよ公道へ～シリコンバレー発100%電気スーパースポーツカー～ 日本貿易振興機構(JETRO)サンフランシスコ 調査ディレクター 中島 丈雄 …1台1千万円以上の価格でありながら、初回販売分は既に完売しているという100%電気自動車「Tesla」を紹介する
海外情報	<b>&lt;EUリポート(第11回)&gt;</b> 世界に広がるグリーン・ドット～ドイツ生まれのリサイクリングシステム～ ジャーナリスト 松田 雅央 …ヨーロッパ標準となった包装材リサイクリングシステム“グリーン・ドット”的仕組みと効果、今後の展望をリポートする
地域情報 <北から南から>	<b>福岡における水素エネルギー社会実現のための取り組み</b> ～福岡水素戦略(Hy-Life プロジェクト)～ 福岡県商工部新産業・技術振興課 主任主事 秋田道子 …環境にやさしい水素エネルギー社会を実現するため、福岡県が総合的に推進している“福岡水素戦略”を紹介する

地域情報  
<地域だより>

マーケティングにおける地域の視点～購買行動からみた地域差～

株式会社日本政策投資銀行地域振興部主任研究員 土田 竜摩

…食料品の店舗形態別購入先を分析し、マーケティングの視点から地域要因に基づく消費者の購買行動の差を見る

研究員リポート

経済グローバル化と物流の構造変化～東京臨海部のリノベーション～

財団法人日本経済研究所調査局 研究主幹 柳内 久俊

…アジア海上物流の規模拡大等により、新たな再構築の期待が高まっている東京臨海部の物流機能について説明する

経営トピックス

「富の創造」を共有するステークホルダー関係～「バブル循環」を乗り切る力～

財団法人日本経済研究所調査局 研究主幹 高橋 啓

…継続的な企業経営によって富を創造するために、経営者、投資家のそれぞれが取るべき姿勢について考える

コラム  
<永田村通信>

「足音」は遠くないのか

コラム  
<直言・曲言>

円建て米国債で金融救済を

産経新聞社 特別記者・編集委員 田村 秀男

コラム  
<ヨーロッパの街角から>

アンネの夢はジャーナリスト

コラム  
<経済独眼>

県境を意識させない広域観光の実現に向けて

株式会社日本政策投資銀行 松江事務所長 牧野 浩之

景気ウォッチャー調査

経済・産業メモ

主要経済指標

日経研だより